

議会だより

 中土佐町

No.74

令和6年8月23日発行

6月定例会

3月定例会第1回臨時会議



Steelpan カリブのリズムをとどけたい Nakatosa Steel Punk Band Oh!No!!Me!!!

(表紙紹介は20ページ)



- 6月定例会(通常会議)..... 2
- 3月定例会(第1回臨時会議).... 3
- 行政視察研修 4
- 一般質問(8人が町政を問う).... 7

6月定例会

案議 議審

令和6年6月定例会が7日に開会し、町長の行政報告、議案の提案理由説明などが行われました。

12日と13日は一般質問(P7から関連記事)が行われ、8人の議員が町の課題を執行部に問いました。17日には議案の審議が行われ、町長提出の議案6件を可決、諮問1件を適任としました。そして、議会運営委員会提出の条例1件、議員提出の意見書1件を可決し、散会しました。

6月定例会の会期は、6月7日から8月31日までの86日間です。

議員の請負状況公表に関する条例を制定

「中土佐町議会議員の請負の状況の公表に関する条例(案)」は、議会運営委員会から提出された。条例の制定は、令和4年12月に地方自治法が改正され、議会の議員に係る請負に関する規則が緩和されたことを踏まえたものである。目的は、議員の個人による請負の状況の透明性の確保に資するため。町に対して請負をする議員は、その請負の対価として各会計年度に町から支払いを受けた

金額などを議長に報告する。そして、報告を受けた議長がこれを公表する。請負総額の上限は、300万円です。質疑、討論はなく、採決の結果、全会一致で可決された。



提案理由を説明する佐竹敏彦
議会運営委員長

訪問介護事業支援に関する意見書提出

「中山間地域の訪問介護事業支援に関する意見書(案)」は、中野大地

議員が、6人の賛成者を得て提出した。質疑、討論はなく、全

会一致で可決された。

中山間地域の訪問介護事業支援に関する意見書

介護報酬改定により、2024年度の介護サービス全体では1.59%プラスされたが、訪問介護サービスの基本報酬は2%以上の引き下げとなった。

背景として、厚生労働省が実施した調査において訪問介護事業では利益が出ているため、今回の引き下げが決定されたとされる。しかしながら、利用者にとって効率的にサービスを提供できる都市型の訪問介護事業と比べた場合、高知県の中山間地域の訪問介護事業は、時間効率の面、燃料費などのコスト面においても、効率的な経営は難しく、経営実態は調査結果とかけ離れている。高齢化率が高まる中山間地域において、訪問介護事業者の経営安定は地域社会に必要不可欠だと考える。

よって高知県には、安定した介護を提供できるよう訪問介護事業所への支援を強く求めると同時に、下記の事項について特段の措置を求める。(要旨)

記

1. 高知県における訪問介護事業の実態を早急に調査し、中山間型訪問介護の収支差率を把握すること
2. 都市型訪問介護事業と中山間型介護事業の介護報酬の区分けなどの対策を厚生労働省に求めること
3. 中山間地域介護サービス確保対策事業の適用区分や補助の見直しなど燃料価格高騰に対応すること

(提出先)
高知県知事

美術館移転工事費を可決

4億1236万円で契約



美術館の完成イメージ (㊤東面 ㊦北面)

美術館移転建設 工事請負契約の 締結

「中土佐町立美術館移転建設工事請負契約の締結について」は、津波浸水想定区域内にある美術館を、黒潮本陣がある高台に新たに建設するため、(株)響建設と4億1236万円で契約するもの。

質疑、討論はなく、採決の結果、全会一致で可決された。

令和7年の完成を目指し、建設が始まる。



へりポートと町道を接続 測量費を計上

一般会計補正予算

「令和6年度中土佐町一般会計補正予算(第1号)について」は、5762万円を追加し、一般会計の歳入歳出予算の総額を77億2312万円とするもの。主な予算は、上ノ加江に建設するへりポートと、西側の町道を接続する道路整備に要する測量設計費577万円、防災フェスタ運営委託費170万円など。

質疑では、2人の議員が防災フェスタ運営委託費の内容や住宅耐震改修補助金の減額理由などについて、執行部に説明を求めた。

討論はなく、採決の結果、全会一致で可決された。

令和6年 中土佐町議会 3月定例会 第1回臨時会議

案議 議審

専決処分 (損害賠償)

「専決処分の報告について(損害賠償の額)」は、4月3日に久礼中学校の山肌が崩れ、倒れた防護フェンスが教職員の車を損傷させたことにより、18万8千円を支払うもの。

専決処分 (一般会計補正予算)

「専決処分の報告について(令和5年度中土佐町一般会計補正予算(第8号))」は、決算及び予算繰り越しを見込んだ調整を行うもの。歳入歳出予算を8460万円減額し、歳入歳出予算の総額を75億3706万円とするもの。

専決処分

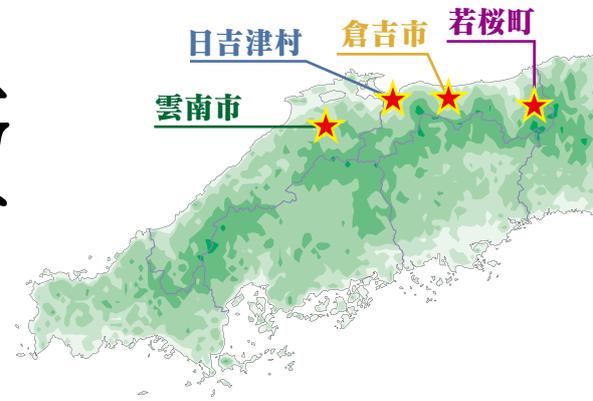
議会が議決すべき事項を、町長が議会に代わって意思決定すること。地方自治法の規定に基づき緊急な場合の専決処分(法第179条)と、軽易な事項で、議会の議決によって特に指定した、議会の委任による専決処分(法第180条)がある。

財産取得

「財産の取得について(久礼小学校南舎備品)」は、現在、長寿命化改修工事中の久礼小学校に必要な備品を取得するもの。(株)野本木工所が4433万円で落札した。

質疑、討論はなく、採決の結果、全会一致で可決された。

県で議員研修



島根県・株式会社吉田ふるさと村

たたら製鉄で栄えた地域だが、製鉄の衰退と同時に過疎化が進み「むら」消滅の危機感から、地域産業の振興・雇用の場の創出を目的に行政と住民などが共同で第三セクターの株式会社を設立した。主力は食品加工だが、簡易水道施設工事や市民バス運行、除雪業務など市の業務も請け負う。国民宿舎の運営や観光事業にも着手している。地元産物にこだわった商品を開発。「元祖卵かけご飯醤油」などのヒット商品を生んでいる。商圏を関東に求める戦略が当たり、年商5億2千万円、76人の会社に成長した。「第三セクターであっても行政に頼らず」を心がけてきたという。

濱田 和昭



- ・アイデアと実行力で地域資源を商品にして売る。過疎地の挑戦。窪田 和教
- ・人口減少が進む地域を再生に導く取り組みに感銘を受けた。岡 伊三男
- ・「自分たちの村は、自分たちで守るんだ」という強い思いが伝わってきた。

中野 大地

鳥取県・日吉津村の子育て支援



まず衝撃だったのが、日吉津村の高齢化比率だ。なんと28.7%という。中土佐町の高齢化比率が50%に迫ろうかという数字なので、その差は歴然だ。村内には製紙会社や関連企業、大型ショッピングモールがあり、若い人たちが望む働く場所、住む場所がここにはある。そして何といても子育てや教育環境がコンパクトに集約された複合子育て拠点施設「ミライトひえづ」がある。ここ数年の出生数は30人程度だが、プラス10人程度が子育てや教育環境の良さを求め近隣の市町から転入してきている。

本町と比較してしまうとあまりにも立地条件など違いはあるが、議員も中土佐町の未来のために、子どもたちの未来のために何ができるか、挑戦していく。

中野 大地



島根県・鳥取



鳥取県・若桜町の議会改革

鳥取県東部、八頭郡若桜町議会と議会改革について意見交換を行いました。若桜町は「町民に寄り添う議会をめざして」さまざまな政策づくりと改革を行い、平成30年度全国町村議会特別表彰を受けております。議会基本条例の制定や議員座談会など住民の意見を聞き、町政に反映すべく執行部へ提言しています。今、全国で言われております議員のなり手不足の問題では、人口減少における議員定数や報酬、若い世代や女性が立候補しやすい環境整備などについても意見交換し、今後、中土佐町においても議論したいと思います。

金子 裕之

・継続的に議会改革を進める若桜町、町民と共に町をつくる姿勢を学んだ。

下元 良之

・町民に寄り添い開かれた議会を目指し議会活性化に取り組んでいた。

中城 重則



・就労の場の確保と子育て支援による移住・定住者が増える日吉津村。
・村には、働く場と住む家の確保が整っていた。まずこれだと実感した。
・誰もが住みたいと思う町が日吉津村だと言う勢いを村から感じた。

福永 守恭

下元 道夫

濱田 和昭



鳥取県・倉吉市防災センター

センターは水害などの災害発生時の災害対策の拠点として、また市民の防災知識の普及啓発を図るために2014年に建設された。大会議室、防災に関する物品の展示室を備えている。2016年に発生した鳥取中部地震についても学ぶことができる。さらに、鳥取中部広域連合消防局の指令業務を行う指令センターや国土交通省の災害対策車両庫が併設されている。大型排水ポンプ車や対策本部車両などがあり、災害時には緊急復旧などの基地となる。センターは主に地震と水害を想定しており、鳥取中部地震以後は特に防災意識が高まり、防災力の強化に取り組んでいる。

安心して暮らしを支える、災害への備えに関して、再考させられる研修であった。

下元 良之

・災害対応の拠点と、防災意識の高揚と知識。普及に意義ある施設でした。

高橋 雄造

・命を守るためには自助が大切である。日ごろの備えや対応を怠らない。

金子 裕之



町出資法人の経営状況の報告

地方自治法により、町から2分の1以上の出資や財政的支援を受けている法人等は、議会に経営状況の報告が必要とされています。

この規定により6月定例会の初日、町長から道の

駅を運営する(株)SEAプロジェクト(町出資80%)、黒潮本陣を運営する(株)中土佐町地域振興公社(町出資100%)の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの1年間の経営状況の報告が行われました。

(株)SEAプロジェクト

売上高	8242万円
⊖売上原価	2623万円
売上総利益	5619万円
⊖販売費・一般管理費	5569万円
営業利益	50万円
⊕営業外収益	153万円
⊖営業外費用	2万円
経常利益	201万円
⊖税	48万円
当期純利益	153万円

【主な収入】

●テナント管理収入	1102万円
●販売手数料	2218万円
●店舗売上	4011万円
●町の指定管理料	909万円

【主な支出】

●人件費(給与)	2151万円
●備品消耗品費	204万円
●水道光熱費	588万円
●管理諸費	828万円

～さらなる経費削減が求められる～

当期の収入は、4年度と比較して800万円の増となっている。要因は、コロナの5類移行による来客数の増加にあると考えられる。

支出では、管理諸費が大幅に増えているが、パソコンなど機器の更新によるもので一時的である。しかしながら、水道光熱費は今後も増加が見込まれることから、さらなる経費の削減が求められる。



コロナの5類移行で、従前のにぎわいが戻りつつある道の駅なかとさ

(株)中土佐町地域振興公社

売上高	2億5593万円
⊖売上原価	5683万円
売上総利益	1億9910万円
⊖販売費・一般管理費	1億7807万円
営業利益	2103万円
⊕営業外収益	130万円
⊖営業外費用	21万円
経常利益	2212万円
特別利益	0万円
特別損失	0万円
⊖税	18万円
当期純利益	2194万円

【主な収入】

●宿泊料	1億7580万円
●会食売上料	1134万円
●レストラン売上	1292万円
●温泉	1736万円
●黒潮工房	3289万円

【主な支出】

●人件費	9754万円
●福利厚生費	1727万円
●運営管理費	6318万円
●原材料費	5682万円



リニューアル効果などで当期黒字となった黒潮本陣

リニューアルオープンの効果や温泉・宿泊料金の見直しなどで売り上げが伸び、当期純利益2190万円を確保している。しかしながら、次年度はリニューアル効果もだんだんと薄れてくることが予想されるため、引き続きの経営努力が求められる。

8人の議員が一般質問



金子 裕之 ……P8

- 久礼地区にヘリポートを
- パークゴルフ場の利用者拡大を



下元 道夫 ……P9

- シン鯉乃國プロジェクトの取り組みは
- 河川復旧工事方法の変更を



山本 建生 ……P10

- 議員の居住実態の判断は



中野 大地 ……P11

- 訪問介護事業所への支援を
- 常賢寺地区の崩落復旧は別の工法で



下元 良之 ……P12

- 観光事業の現状は
- 移住対策の状況は



窪田 和教 ……P13

- マイナ保険証の使用率は
- 瓦屋根の台風対策に支援制度を



濱田 和昭 ……P14

- ソーラーライトのメンテナンスは
- ハラスメント対応は



佐竹 敏彦 ……P15

- 消滅可能性のわが町では全町的取り組みが必要だ
- 新美術館で観光資源としての有名人の常設展は

一般質問

町政を問う

6月12日と13日の2日間、一般質問が行われ、8人の議員が福祉、防災対策、産業や観光など、町の諸問題を取り上げました。

※一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって、町長などに対し疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。

※掲載する「一般質問」は、議員の責任で質問・答弁を750字以内にまとめたものです。



各議員のページにあるQRコードで、その議員のインターネット中継をご覧ください。ご覧になれる場合は、データ通信料の契約が定額制（使い放題）でない場合、高額請求される場合がありますのでご注意ください。

久礼地区にヘリポートを

スペースの確保が難しい

金子裕之



金子議員の録画映像は
こちらから▶▶▶



問 本年度から事業が始まる上ノ加江のヘリポートは完成後、どのような場合に使用するか。

平田総務課長 救急搬送はもちろん、災害時の避難所となる上ノ加江小学校からの接続路も整備予定なので、人的及び物資搬送としての活用を計画している。

いった対応をするのか。

平田総務課長 地震発生直後の自動車での避難は事故など何かと問題がある。できる限り自動車での避難は避けてもらうよう啓発していく。

問 4月17日の豊後水道地震で役場周辺に自動車で避難してきた住民が見受けられると思うが、今後どう

問 久礼小・中学校や役場周辺に自動車で避難した場合、ヘリポートとして利用できない可能性がある。隣



上ノ加江地区ヘリポート予定地

接した場所にヘリポートが必要だと思うが。

池田町長 久礼地区にもヘリポートがあるに越したことはないが、スペースの

確保が難しい。今あるヘリポートを活用しながら安全を守っていきたい。

パークゴルフ場の利用者拡大を

広報活動やイベントなどを行っていく

問 小草パークゴルフの利用者数が減っている。観光などにもつながるきっかけづくりはできないか。

議を進めている。

町民によるふるさと納税寄付額は

多田教育次長 今後、幅広い年齢層に来ていただけるよう関係団体にも働きかけながら広報活動やイベントなどを行っていきたい。

問 町民が他の市町村にどれくらいふるさと納税をしているか。

問 大野見グラウンドゴルフ場には仮設の和式トイレが設置されているが、老朽化し、使いづらいのでは。

市川税務課長

令和2年度が370万円、令和5年度は約3倍の1006万円に増えている。

辻本健康福祉課長 総務課 危機管理室で管理している災害用洋式簡易トイレを設置してはどうかと協

町民によるふるさと納税現況表

	町民によるふるさと納税状況及び税額控除額				
	人数	町民によるふるさと納税額			
		ふるさと納税額のうち町民税控除額	うち 交付税算入分		うち 交付税不算入分 (A) ※1
R2	47人	370万円	157万円	117万円	40万円
R3	54人	396万円	169万円	126万円	43万円
R4	94人	712万円	307万円	230万円	77万円
R5	122人	1,006万円	431万円	323万円	108万円

※1 ふるさと納税による減収は、減収額の75%が普通交付税の算定の際の基礎となる基準財政収入額から控除されているため町の実際の減収額は、減収額の25%となります。

「シン鯉乃國プロジェクト」の取り組みは

冷凍・生カツオの流通は広く意見を聞き慎重に進める

問カツオ一本釣り漁業の継続のために今必要なことは。

億円にするという計画だ。ゴシとアニサキスの研究を大学と共同で取り組めないか。

問以前スラリアアイスでやったピンピカツオ。鮮度の良いカツオを漁師から高く買って高く売る。合わせてやっていく必要があるのでは。

今橋まぢへの課長 ゴシ については、サンプル50検体を大学に提供し、研究の成果を待っている。アニサキスも事業者の意見を伺い、検討していきたい。

今橋まぢへの課長 本町の生のカツオは最高峰と位置づけられ、季節や流通量が限られているからこそ希少価値である。冷凍カツオと生のカツオの今後の流通については、広く意見をいただき慎重に進めていきたい。

山崎農林水産課長 船主・家族から話を伺った。状況を見ながら関係者と協議していく。

問シン鯉乃國プロジェクトは、町内事業者の仕入れを25%から35%に、カツオ産業を13億円から18



下元道夫



下元議員の録画映像は
◀◀◀ こちらから



プロジェクトの優先施設に位置づけされている鯉乃國水産

池田町長 漁師の皆さんのご協力が必須であり、議論をしながら取り組んでいく。

アニサキス
サバ、アジ、カツオなどに寄生する寄生虫(線虫)の一種。生鮮魚介類を生で食べることによって、食中毒(アニサキス症)を起すことがある。

ゴシ
刺身やタタキにしても、身が硬くて臭みがあり、おしくないカツオのこと。

河川復旧工事方法の変更を

流水を阻害しないものを採用する

路自体をやり直す場合は、流水断面を阻害しないものを採用する。

学校給食、委員会
提言の取り組みは

問総務教育常任委員会は学校給食で地元農産物を積極的に使うよう、教育委員会と農林水産課で協議することを提言した。検討の経過は。

多田教育次長 農林水産課と学校給食における農産物の集荷体制の強化などを中心に協議を行った。今後も、地産地消を推進する。

問笹場地区では令和4年、5年と連続して小河川が氾濫し、コンクリートパネルも全部外れた。現在でもパネルの破損がある。工事方法の変更検討を求めらる。

小松建設課長 同じことが起こらないよう、補強工事を行う。もし、同じことが起こり、水



連続する災害を受け、今なお被害がある小河川(笹場地区)

議員の居住実態の判断は

具体的な線引きは難しい



山本 建生

問 3月議会である議員が「ほとんどわが家にはない」と発言し、それに



山本議員の録画映像は
こちらから▶▶▶



農作業（上ノ加江）

対し、まちづくり課長が、「ターンの模範生」という発言をされた。模範生というのはどういふことか。町民がどう考えているか聞いたことがある。

今橋まちづくり課長 当議員が、他の市町村の議員

から先例を付けた事例と言われた」との発言を受けて言った。町民の意見は存じ上げない。

問 課長は模範生という話をされたが、居住の実態（実際に住んでいるかどうか）について調べたことはあるか。

今橋まちづくり課長 居住の実態を調べたことはない。

問 議員の居住実態については全国でいろいろな問題がある。失格になった例もある。居住実態については最高裁判決や総務省の通達がでていいる。居住実態の問題がいわれている中で、「ターンの模範、見習うべき手本」として解釈するのが。

今橋まちづくり課長 居住実態について述べたものではない。

問 議員の毎月18万円の報酬は町民が出している。個人的なことではない。あえて聞くが「ほとんどわが家におらず」家族がいる町外に居て居住実態があるといえるか。どういふ実態があれば居住実態があるといえるか。

平田総務課長 具体的な線引きはない。調査をして本人の主張を聞いて判断を下す。それ以後は議会

で議論していただく。

黒石町民環境課長 民法でいう住所は、各人の生活の本拠をその者の住所とするところである。



スーパーで買い物する人々（久礼）

その他の質問

- ▶ 町外からの児童受け入れ
- ▶ 県外出張の実態

訪問介護事業所への 支援を

町独自の支援を検討している

問 介護保険法改正の受け止めは。

辻本健康福祉課長 今回の改定で、低所得者層の負担軽減分を高所得者層が負担する構造に大きく変わった。本町では、施設及び居住系サービスが全国平均、県平均とも上回っており、今回保険料を据え置いたことで、令和6年度から基金を取り崩さなければ、給付費が賄えない状況になることが予想される。引き続き介護

予防の推進に取り組んでいく。

問 訪問介護事業の実態は。

辻本健康福祉課長 町内の訪問介護事業所は、社協



中野 大地



ON LINE
中野議員の録画映像は
こちらから



町内で唯一の訪問介護事業を運営する町社会福祉協議会

が運営する事業所1カ所のみだ。ヘルパー不足により、サービスの利用ができなかったという例もあり、町外の事業所にも頼っているのが現状だ。ヘルパーやケアマネなどの資格を持つ職員の確保が課題で、本年度からの介護報酬改定による訪問介護事業所の報酬引き下げも、事業所経営に大きく影響している。

問 町内唯一の訪問介護事業所に行政として支援できないか。

池田町長 現在、県の補助制度を活用している。加算率が15%で県が7:5、町が7:5加算している。これだけでは足りないというところで、町独自の加算で、来年度から加算率を20%にすることを検討している。

常賢寺地区の崩落復旧は別の工法で

対策について協議を進めている



急傾斜地崩壊危険区域のため植生マットでの対応では不安（久礼長沢常賢寺）

問 4月に長沢常賢寺地区の急傾斜地崩壊危険区域で崩落があった。現在は植生マットで復旧対応しているが、安全面で不安だ。別の工法は考えられないか。

小松建設課長 現在、須崎土木事務所と今後の対策について協議をすすめている。

LINEで防災情報の発信を

問 防災情報伝達システムの内容をLINEで発信できないか。

平田総務課長 防災に限ると、システムの連携でクリアする条件や費用面でも難しい。

その他の質問 ▼久礼駅周辺の環境整備



下元議員の録画映像はこちらから▶▶▶



観光事業の現状は

前年度と比べ好調だ

事業で、本町で使用されたクーポン券の実績と、5市町の中での順位は。

今橋まちづくり課長 本町で利用されたクーポン券の金額は2581万円

で、全体の28%であり、5市町では2番目だ。

問 令和5年度の道の駅と大正町市場の来客数と前年度比は。

今橋まちづくり課長 道の駅のレジ通過者数は26万

5151人で113%、大正町市場の通行者数は4万5319人で185%となっている。

問 大正町市場はオーパーツリズムの問題もあるが対策は。

今橋まちづくり課長 メジカの新子を求め一時期は4時間待ちになるなど改善が必要だ。駐車場の警備方法の見直しや、販売所の状況の見える化など、町全体で受け入れる体制をつくる。

今橋まちづくり課長 黒潮本陣は1万682人で前年度比125%、四万十源流の里は3027人でほぼ100%だ。ライダースイン中土佐は1263人で121%となっている。

問 5年度に実施した奥四万十トク旅クーポン

移住対策の状況は

移住者が希望する住宅が少ない

問 令和5年度の移住相談者数は。

今橋まちづくり課長 相談件数は79件で、うち県外の方が69件

だ。

問 実際に移住した人は。

今橋まちづくり課長 移住者は32人で、うち県外から16人、20代のUターン者と、町出身ではない60代以上が多い。子どもを含む世帯は3世帯だ。

問 相談者が本町を選ばなかった理由は。

平田総務課長 カラー化は、費用の問題もあり厳しい。編集については意見や要望があれば協議して対応していく。



四万十源流の里



神奈川から移住した鈴木さん(大野見)



大阪から移住した高橋さん(大野見)

広報のカラー化は

問 広報なかとさをカラー化にしてもらいたいとの声を聞くが、改善はできないか。

平田総務課長 カラー化は、費用の問題もあり厳しい。編集については意見や要望があれば協議して対応していく。

今橋まちづくり課長 入居可能な住宅が希望に合わなかった点や対応の遅れなどがあると思う。今後は、空き家探しも含め、町全体で移住者を受け入れていく気運を作っていく必要がある。

窪田和教



窪田議員の録画映像は
◀◀◀ こちらから

問 マイナンバーカードの取得は任意だったはずだが、健康保険証とひも付けし、現行の紙

マイナ保険証の使用率は

国保で2.27%、 後期高齢者医療1.59%

の保険証を廃止となる
と強制になる。マイナ
保険証の使用率は過去
最高と言われるが6・
56%程度だ。町民の使
用率はどの程度か。

黒石町民環境課長 社会保

険などは分からないが、
3月では国保2・27%、
後期高齢者医療は1・
59%だ。

問 整骨や接骨、はり・きゅうの施術所もマイナ保険証に対応する端末機の導入が必要になる。施術所は高齢の方や視力に障害をもっており方もいる。

マイナ保険証に対応できる体制になっているか。

黒石町民環境課長 5月26

日現在、町内でシステム
機器を導入している施設
はない。

問 全国保険医団体連合
会が特養・老健施設に
アンケートしたところ、
マイナ保険証と暗証
番号を管理できない
との回答が94%になっ
ている。個人情報が入
るカードを預かるのは
責任が重いとの理由
だ。町はどう考えるか。



医療機関に設置されたマイナ保険証の読み取り機

黒石町民環境課長 高齢者
施設のマイナ保険証の管
理は課題になってくる。
マイナ保険証の利用困難
な方は資格確認書の交付
が可能だ。

マイナ保険証

マイナンバーカードの電
子証明書の中に健康保険
証の情報を組み込み、健
康保険証として使用する
もの。医療機関や薬局な
どで、専用の読み取り機
にかけ、顔認証か暗証番
号で本人確認を行う。医
療機関・薬局で毎回提示
が必要になる。

瓦屋根の台風対策に 支援制度を

地震対策を優先し、 慎重に判断

問 2019年の
房総半島台風で
千葉県内では全
壊363棟など
の被害が出た。
こうした事例を
踏まえ、国交省
は瓦屋根の緊結
方法の基準を強
化し、瓦屋根の
診断・改修に補
助金を出してい
る。国の制度を
利用し、診断・
改修に補助して
はどうか。

平田総務課長 南
海トラフ地震対
策を優先してい
る。事業は慎重
に判断したい。



最新の基準に適合していない瓦屋根がある

濱田和昭



濱田議員の録画映像は
こちらから▶▶▶



ソーラーライトの メンテナンスは

定期的には行っていない

問 町内のソーラーライト
の設置台数、性能は。



災害時に必要なソーラーライト

平田総務課長 確認してい
るのは60台だ。性能は1
機種の場合、夜間フルタ
イム点灯で13時間、無日
照保証としては7日、蓄
電池の耐用年数は5年程
度で、車載タイプバッテ
リーで5〜7年、リチウ
ムバッテリーは3〜6年
が一般的となっている。

問 すでに耐用年数5年を
超えているものもあると
思うが、メンテナンスはど
のように行っているか。

平田総務課長 定期的なメ
ンテナンスは行っていない。
不具合の通報があれば、
直ちに対応する。

問 故障の場合は連絡して
ほしいという啓発はして
いるか。

平田総務課長 広報などで
定期的に啓発することは
していない。今後してい
きたい。

ハラスメント対応は

総務課に窓口を設置

問 職員がハラスメントを
受けた場合の相談窓口や
対応方法は。

ように気をつけ風通しの
良い環境をつくることが
大切だ。気軽に話し合え
る環境はできている。

平田総務課長 令和2年に
制定したハラスメント等
の防止に関する規定に基
づき、総務課に窓口を設
置している。相談受付・
処理票を作成し、事実確
認を踏まえ当事者の関係
改善に向けての援助、再
発防止、ハラスメント対
策委員会の設置など、適
切な措置を講じる。これ
までにハラスメントに関
する相談はない。

池田町長 庁議では、一番
重要なことはあいさつや
声かけと言っている。

上ノ加江保育所の
管理・活用は

問 上ノ加江保育所の管
理、活用に向けた動きは。

多田教育次長 令和5年度
から休園となり、教育委員
会が管理している。年2回
程度の草刈りと室内は建
物の状況確認と併せて職
員が適宜行っている。補助
金の関係上、10年間は目的
外使用ができない。施設の
活用については今後検討
していきたい。

竹崎副町長 研修などによ
り、ハラスメントは絶対
駄目という意識を共有
し、人事が固定化しない

問 ハラスメント事案はな
いとのことだが、庁内の職
場環境はどうか。



今後の活用が待たれる上ノ加江保育所

佐竹敏彦



オンライン
ON LINE
佐竹議員の録画映像は
◀◀◀ こちらから

問 消滅可能性のあるわが町、全町的な取り組みが必要だ。「水を飲んでくれる」という手立てが必要で、庁内プロジェクトで取り組む自治体もある。女性がリーダーとなってわが町をどうする、どうやったら子どもが生まれるか、育てられ

るのだが。町長の考えは。

池田町長 今手を打たねば取り返しがつかない。来年度に向け、しっかりと取り組んでいきたい。

**今手を打たねば
取り返しがつかない**

**消滅可能性のわが町
では全町的取り組み
が必要だ**

新美術館で観光資源としての 有名人の常設展は

観光資源としても期待したい

問 美術館高台移転が本格化する。収蔵品は横山大観、岸田劉生、黒田清輝、東郷青児、ピカソ、竹久夢一、棟方志功など864点ある。今度の場所は、観光的にもよい立地場所だ。観光資源としての常設展の開催はどうか。

岡村教育長 新美術館完成後のどのような展示で活用を図るか、立地条件からも観光資源としての役割も期待したい。

**デジタル化に
取り組み**

問 ジモッペイを使ったプレミアム付商品券で、ジ

モッペイを扱えない人から配慮が足りないとお叱りを受けた。リングローと連携して、スマホによるデジタル化100%に取り組むべきだ。

今橋まちづくり課長 ジモ

ッペイは初めての取り組みだった。今回構築した仕組みをポイント付与や給付等事業の運用にも活用できないか、検討を進めたい。

その他の質問

- ▼ 森林環境税
- ▼ 日本人の人權感覚



小磯良平「婦人像」(図録から)
=写真は美術館からの提供



梅原龍三郎「林檎図」=写真は美術館からの提供

委員会活動報告

6月定例会の初日、総務教育、産業建設民生の各常任委員長、少子化対策特別委員長から、委員会の活動報告がありました。

総務教育常任委員会

今年完成した山内資機材倉庫は、敷地面積2115㎡で地元の方と無償賃貸契約を結んでいる。建築面積は332㎡で、中に避難スペースと備蓄

庫がある。駐車台数は敷地内外に19台分を確保している。上ノ加江自主防災会に委託し、山内地区防災会が管理する。現在、地区の避難計画を作成中で完成すれば、避難所として使用可能となる。

立地場所は、二度の水害を踏まえてかさ上げされており、小学校の備蓄倉庫をサポートできる施設と感じられた。ヘリポートは、避難場所になつている高台の小学校に隣接して建設する。工事車両の進入路を確認したが、大量の土砂の搬出を通路や町の中心道路を利用する計画であった。児童や住民の方の安全な生活を確保するために、越ノ谷方面からの接続道路を検討するよう求めた。

児童や住民の安全確保を求める 上ノ加江ヘリポート予定地などを調査



ヘリポート建設予定地を調査する総務教育常任委員
(5月8日上ノ加江越ノ谷)

各施設の課題は人手不足だ

町の福祉・介護関連業務を調査

健康福祉課から福祉及び介護に関する事業の状況と課題の説明を受けた。民生委員やヘルパーなど人員が不足しており、担い手不足が課題となつている。地域とのつながりを深め、地域共生社会の実現を目指すとのことだ。

大野見福祉会では、まず「せせらぎ園」から説明を受けた。支援員及び調理員の不足は深刻であり、周辺の道路整備や職員の住宅にも課題がある。次に、「大野見荘」も当面する課題は職員の確保である。入所待機者は減少しており、将来は

利用者の確保という課題が生じる可能性もある。中土佐町社会福祉協議会では、事業計画と課題の説明を受けた。就労継続支援事業では、町内の農園との農福連携事業も模索しているとのことだ。訪問介護事業では、介護報酬の減少などで経営の悪化が進んでいる。どこも人材不足で、経営的にも困難な状況が続いており、全体的な事業の見直しも考える必要がある。

産業建設民生常任委員会



大野見福祉会(写真①)、中土佐町社会福祉協議会(写真②)を調査する産業建設民生常任委員(4月18日)

若い世代が求める住宅を 町の住宅の現状と課題を調査

4月24日、第8回委員会を住宅を議題に開催した。中土佐町の住宅について、若い世代が求めている住宅の現状と課題を調査した。

5月24日、第9回委員会を開催した。7月3日から行政視察研修で行く、鳥取県日吉津村につ

いて調査し、鳥取県で唯一人口が増えている村の子育て支援と中土佐町の子育て支援の比較などを行い、議員研修の課題を研究した。

なお、次回の委員会では、研修内容を総括し、子育て支援や出産について調査する予定だ。



住宅について調査をする少子化対策特別委員（4月24日）

池田町長の行政報告

令和5年度一般会計決算見込み

実質収支3億9755万円、基金残高47億9437万円

●防災対策（豊後水道地震・防災フェスタ）

4月17日深夜に豊後水道を震源とする最大震度6弱の地震が発生し、本町でも震度3の揺れを観測したが、幸い目立った被害はなかった。町内一斉避難訓練は、防災イベントと合わせて10月27日（日）に開催を予定している。

●国保保険料の水準統一に向けた国保税率の改正

令和6年度に均等割、平等割を中心に税率を改正し、令和8年度に予定の中間見直しを参考に、次回の保険料改定を検討していく。保険料の増加を抑制できるよう努力していく。

●老人ホーム「高原荘」の養護部門の廃止

近年は施設の老朽化に伴う維持管理費の増加や利用者の減少などにより赤字経営が続いている。持続的な高原荘の運営のため、「養護」部門を廃止する方向で検討されている。

●令和5年度一般会計決算見込み

一般会計の実質収支は3億9755万円の黒字となる見込みだ。うち2億円を減債基金に積み立て、残りを令和6年度に繰り越す。一般会計の基金残高は47億9437万円になる見込みだ。

●かつお祭

5月19日に第33回かつお祭を開催した。雨の中だったが、多くのイベントで会場を盛り上げ、約1000人の方に楽しんでいただいた。



6月定例会で行政報告をする池田町長

私は、賛成 反対 しました。

全会一致の議案

【3月定例会第1回臨時会議 議案】		結果
議案第30号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第31号	財産の取得について（久礼小学校（南舎）備品）	可決

【6月定例会 議案】		結果
議案第32号	中土佐町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決
議案第33号	中土佐町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第34号	令和6年度中土佐町立美術館移転建設工事請負契約の締結について	可決
議案第35号	令和6年度中土佐町一般会計補正予算（第1号）について	可決
議案第36号	令和6年度中土佐町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	可決
議案第37号	令和6年度中土佐町簡易水道事業会計補正予算（第1号）について	可決
発委第1号	中土佐町議会議員の請負の状況の公表に関する条例	可決
発議第1号	中山間地域の訪問介護事業支援に関する意見書	可決

地方自治法117条の規定により高橋雄造副議長 徐斥		
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（高橋園江氏）	適任

除斥とは…議題となる事件と一定の利害関係を有する議員について、審議の公正を期するため、当該事件の審議に参加することができないこととする制度

大野見 読遊会のみなさんが傍聴に来てくれました。



大野見読遊会のみなさんと（6月12日）

ご意見の紹介

- ・傍聴させてくださりましてありがとうございます。議員の皆さんが頑張っているのが良くわかりました。
- ・普段聞くことができない、議員と役場の方の答弁が聞けて良かったです。
- ・中土佐町のために本当にご苦労さまです。どうか皆様、町のためにがんばってください。
- ・3度目の傍聴です。議員さんは携帯を切らなくてよいのですか。

中城議長から

ご意見ありがとうございます。携帯の件ですが、電源を切ったつもりが切れてなかったようで、改めて全議員が確認することを徹底してまいります。

Q 議員は何をしゆうが？

A 私たちは、こんなことをしています。

《各議員の出欠状況（令和6年4月～6月）》

日付・会議等		議員名											
		窪田和教	岡伊三男	下元良之	福永守恭	金子裕之	濱田和昭	下元道夫	山本建生	中野大地	佐竹敏彦	高橋雄造	中城重則
4月4日	議会広報広聴常任委員会	○	/	○	/	○	○	/	○	△	/	/	/
4月15日	議会広報広聴常任委員会	○	/	○	/	○	○	/	○	○	/	/	○
4月18日	産業建設民生常任委員会	/	○	○	○	○	/	○	/	○	/	/	/
4月24日	議会広報広聴常任委員会	○	/	○	/	○	○	/	●	○	/	/	/
4月24日	少子化対策特別委員会	/	○	○	/	○	○	/	○	○	/	/	/
5月8日	総務教育常任委員会	○	/	/	/	/	/	/	●	○	/	○	○
5月20日	議会運営委員会	○	/	○	/	/	/	/	/	○	○	/	/
	3月定例会第1回臨時会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5月24日	少子化対策特別委員会	/	○	○	/	○	/	/	○	○	/	/	/
6月5日	議会運営委員会	○	/	○	/	/	/	/	/	○	○	/	/
6月7日	6月定例会通常会議（1日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会広報広聴常任委員会	○	/	○	/	○	○	/	○	○	/	/	/
6月12日	6月定例会通常会議（2日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6月13日	6月定例会通常会議（3日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	産業建設民生常任委員会	/	○	○	○	○	/	○	/	○	/	/	/
6月17日	6月定例会通常会議（4日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	総務教育常任委員会	○	/	/	/	/	/	/	○	○	/	○	○

※ここでは本会議、委員会、議会の議決による派遣、その他議長が参加・出席を要請した活動のみを掲載しています。
○・・・出席 ●・・・欠席 △・・・一部欠席 /・・・所属委員等でない

《議長の主な活動状況（令和6年4月～6月）》

● 4月

- 7日 大野見北地区振興会通常総会
- 19日 須崎地区地域安全協会監査
- 30日 津野山養護老人ホーム組合との打ち合わせ



大野見北地区振興会通常総会であいさつする議長（4月7日）



四万十市で開催された水防演習（5月12日）

● 5月

- 12日 四万十川総合水防演習（四万十市）
- 13日 道路整備促進期成同盟会高知県地方協議会通常総会
道路整備促進高知県大会（高知市/城西館）
- 14日 高幡町村議会議長会定期総会（日高村/役場）
- 16日 東京都昭島市議会視察対応
- 19日 かつお大漁祈願並びに感謝供養祭
- 21日 町村議会議長・副議長研修会【正・副議長】（東京都/国際フォーラム）



中土佐町立美術館移転建設工事起工式（6月24日）

● 6月

- 5日 高幡東部清掃組合議会との打ち合わせ
- 7日 須崎地区地域安全協会総会（須崎市/須崎警察署）
- 21日 高知県町村議会議長会理事会（高知市/自治会館）
- 24日 美術館移転建設工事起工式

(今号の表紙)



今年度の「議会だより」の表紙写真のテーマは「町でがんばる人たち」です。今回はスチールパン演奏グループを取り上げます。

バンド名【Nakatosa Steel Punk Bando

【Oh! Noi Meiji】(ナカトサ・スチールパン・バンド【Oh! Noi Meiji】)のリーダー 大野見下ル川在住の下村具裕さんにお話を伺いました。

1 スチールパンはどういう楽器ですか。

A カリブ海の国、トリニダード・トバゴ共和国で、楽器の使用を禁止された黒人たちが、ドラム缶を使って作り出した楽器です。たたく場所によって音階を持

つ、打楽器です。

2 取り組みのきっかけは。

A 東京2020オリンピックの時に、中土佐町とトリニダード・トバゴがホストタウン協定を締結したことがきっかけです。

3 スチールパンの魅力は。

A 見た目のごつさからは想像できないような心地良い音色と、パートが重なった時の美しいハーモニーが魅力です。

4 現在の活動内容は。

A メンバーは町内外から集まった音楽好きで、年齢や職業もさまざまです。週1回の練習を重ね、町内外のイベントなどで演奏しています。

5 今後の目標は。

A 県外にも遠征したい。バンド名からも大野見をアピールしてもらえたらと願っています。また、お客さんが楽しそうに演奏を見てくれることが何よりうれしい。これからもカリブの心を躍らせていきたいと思えます。



つぶやき

イスラエル軍に殺害されたガザの人々の死者数は、すでに4万5000人を超えた。そのうち2万人は子どもたちといわれる。子どもの遺体を抱きかかえる親の表情には言葉を失う。ホロコースト(大量虐殺)という被害を受けた民族がいま加害者となって大量虐殺を続けている。それを支援しているのはアメリカをはじめとする欧米の国々である。発端となった10月7日の音楽祭参加者の死者のほとんどはイスラエル空軍によるものと、イスラエルの報道機関が伝えている。いま世界中で、事実をねじ曲げ特定の考えに誘導しようとする「プロパガンダ」が横行している。戦争は、最も弱いものに最大の犠牲を強いる、という言葉が身に染みる。

山本 建生

中土佐町議会広報広聴常任委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 窪田 和教 |
| 副委員長 | 山本 建生 |
| 委員 | 下元 良之 |
| 委員 | 金子 裕之 |
| 委員 | 濱田 和昭 |
| 委員 | 中野 大地 |